

「富山市地域公共交通網形成計画」の修正について

1. 修正の趣旨

富山市地域公共交通網形成計画は平成28年9月に策定し、関係者が連携し、公共交通の維持・活性化に取り組んでいるところである。

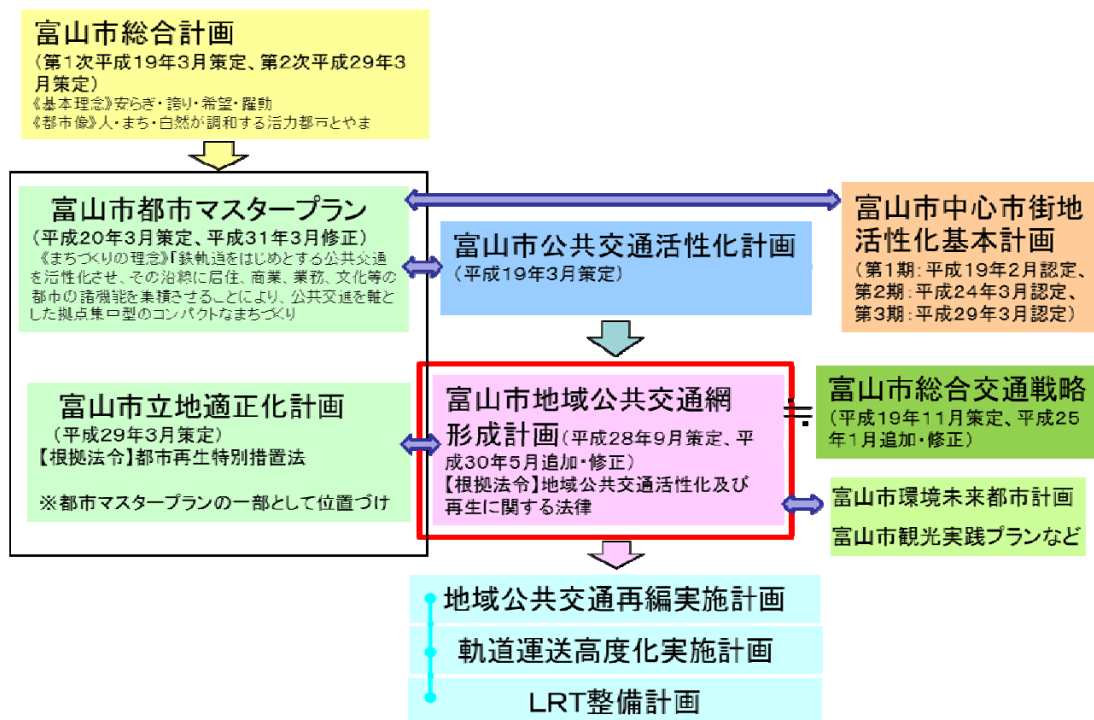
本年度、上位計画である富山市都市マスタープランが、都市計画の変更や、上位・関連計画の策定等を踏まえ、必要な時点修正などの見直しを行うことから、本計画においても、関連性のある部分について修正を行うものである。

2. 地域公共交通網形成計画の位置づけ

地域公共交通網形成計画は、富山市の将来像を示した「総合計画」、「都市マスタープラン」、「公共交通活性化計画」などを上位計画として、まちづくりと連携した持続可能な交通ネットワークの形成を目的とした計画として位置づけられる。

また、公共交通活性化計画に位置づけられている施策の進捗状況を踏まえつつ、都市機能の方針を定める「立地適正化計画」と一体的なものとして、連携を図っている。

富山市における計画の位置付け



3. 主な修正事項

(1) 都市マスタープランの見直しに伴う修正

① 都市計画の変更に伴う時点修正（資料2 98P、103P、125P、139P）

市街化区域への編入により、居住を推進する地区が一部変更（呉羽駅、東富山駅、岩瀬）となった。

■市街化区域への編入（H28）



② まちづくりの進捗に伴う数値目標等の修正（資料2 127P）

公共交通が便利な地域の追加

JR高山本線と地鉄不二越・上滝線は、新駅の設置や増便運行等の活性化施策によって利便性が向上し、利用者が増加しているため、便利な公共交通に追加し、見直し後は、すべての鉄軌道の沿線を「公共交通が便利な地域」とする。

■公共交通が便利な地域の定義

	定 義
現計画	鉄軌道 : あいの風とやま鉄道、地鉄本線、富山ライトレール、地鉄市内軌道 バス路線 : 運行頻度の高い区間
見直し後	鉄軌道 : あいの風とやま鉄道、地鉄本線、富山ライトレール、地鉄市内軌道、 JR高山本線、地鉄不二越・上滝線 バス路線 : 運行頻度の高い区間

③ 将来人口の目標の修正（資料2 127P）

第2次富山市総合計画（H29～H38）において、平成37年における人口の将来見通しを修正したため、本計画に反映する。

■将来人口の設定

	平成37年人口(目標)
現計画	389,510人
見直し後	397,000人

④公共交通が便利な地域に住む人口目標等の修正（資料2 127P、128P）

平成37年の公共交通が便利な地域に住む人口目標及びその割合は、市街化区域への編入等により便利な地域が増加したことや、平成37年の人口の将来見通しを修正したことを踏まえ、目標値を修正する。

■公共交通が便利な地域に住む人口目標

	公共交通が便利な地域に住む人口(平成37年目標)
現計画	162,180人
見直し後	167,600人

⑤都市マスタープランの時点修正に伴う図・表の差し替え（資料2 7～9P、91～117P）

(2) 立地適正化計画との整合を図るための該当部分の修正（資料2 136～141P）

立地適正化計画は、策定前の素案を記載していたが、策定後の内容に合わせて修正する。

(3) 軌道運送高度化事業に関する記載の追加・修正（資料2 146P、147P、173P、183P、184P）

①路面電車の南北接続について、運行の一元化や新停留場の整備の実現に向けて、該当部分を修正する。

②軌道運送高度化事業に位置付ける事業について、記載を追加する。

4. 見直しの内容

該当頁 (修正前の頁)	主な追加・修正内容
7 (7)	「1.2.1 低密度な市街地」の内容を時点修正 「図 1-2 市街地の面積の拡大と人口密度の推移」へ H27 のデータを追加 「図 1-3 人口集中地区 DID の変遷」を H27 のデータに修正
8 (8)	「1.2.2 都心から郊外に移転した主な施設」へ注釈を追加 「1.2.3 大規模小売店舗の郊外立地」の内容を追加・修正 「図 1-5 大規模小売店の立地状況」を H29 のデータに修正
9 (9)	「表 1-1 本市における各種商品・買回り品小売業の動向」へ H26 のデータを追加
91 (91)	「基本構想の概念」 第二次総合計画の内容へ修正 出典：総合計画 を 出典：第二次総合計画へ修正
92 (92)	「現状の課題認識」について、都市マスタープランの内容に修正
93 (93)	「まちづくりの理念」について、都市マスタープランの内容に修正
94-95 (94-95)	「富山型コンパクトなまちづくりの特徴」について、都市マスタープランの内容に修正
96 (96)	「富山型コンパクトなまちづくりの進め方」について、都市マスタープランの内容に修正
97-98 (97-98)	「コンパクトなまちづくりと公共交通活性化の考え方」について、都市マスタープランの内容に修正
99 (99)	「まちづくりの目標」について、都市マスタープランの内容に修正
100 (100)	「地域生活圏と拠点～拠点集中型のまちづくりの展開」について、都市マスタープランの内容に修正
101 (101)	「コンパクトなまちづくりの単位となる地域生活圏の設定」について、都市マスタープランの内容に修正
102-103 (102-103)	「諸機能の集約を図る都心・地域生活拠点の設定」について、都市マスタープランの内容に修正
117 (117)	「図 2-7 本計画の位置づけ」の策定年度および修正年度を更新
125 (125)	「図 5-3 公共交通軸と公共交通沿線居住推進地区」について、都市マスタープランの内容に修正
127 (127)	数値目標に関する記載事項、「図 5-4 公共交通が便利な地域に住む人口の考え方」を都市マスタープランに合わせ修正

128 (128)	「5.2.3. 地域公共交通網形成計画の目標」の平成37年度目標値を、都市マスタープランに合わせ修正
136-141 (136-138)	立地適正化計画（素案）の内容を計画策定後の内容に追加・修正
146 (143)	「①路面電車の南北接続」について、運行の一元化を見据え内容修正 ブルーバール新停留場整備（構想）について、構想を削除
147 (144)	「図5-11 上下分離方式の事業スキーム」を運行の一元化を見据え内容修正 「図5-12 富山港線軌道複線化位置図」に新停留場を追加
160 (163)	バスロケーションシステムの整備を見据え内容修正 「図5-21 バスロケーションシステム イメージ」に図を修正
173 (170)	「路面電車の南北接続」について、を運行の一元化を見据え内容修正
183-184 (180)	「5.8.6 軌道運送高度化事業」を追加

5. 今後のスケジュール

- 平成31年3月 富山市都市交通協議会での審議
- 平成31年4月 パブリックコメントの実施（約2週間）
- 平成31年5月 富山市都市交通協議会での審議（書面表決）
- 平成31年5月末 富山市地域公共交通網形成計画の策定・公表